

# ふるさとに誇りを持ち、多様性を尊重し、

念したアイヌ伝統料理や地場産品を活用した郷土給食などの提供や児童生徒が選んだ献立の一部を「リクエスト給食」として実施します。なお「リクエスト給食」を実施した10食分については無償化とし、保護者の負担を軽減します。アレルギー対応給食については、事故防止の徹底と安全確保に努め、施設の活用や非常時への対応の取り組みも充実させます。

## 信頼される学校づくりの推進

### 学びをつなぐ学校づくり

各中学校区に学校運営協議会を設置し、地域学校協働本部と連携して地域ぐるみで子どもの成長を支える体制を充実します。また、スタートカリキュラムを基にした幼小の連携、ふるさと教育を中心とした小中高の連携などを通して学びの連続性に取り組みます。

### 安全安心な学校づくり

各種マニュアルなどの見直しを図り、危機管理体制の再確認や点検を行い、事故の未然防止や減災に努めます。また、交通安全教室や一日防災学校などを実施するほか、教職員を対象に研修を行い、子どもの命を守る体制整備を進めます。

### 教育環境の整備など

「白老町アクションプラン」の継続的な見直しや校務支援システムを活用し、教職員の業務負担軽減を図り、教育環境

を改善します。また、老朽化した教育支援センターの移転と引き続き適規模を含めた望ましい教育環境の在り方について検討します。

## ■生涯学習の推進■

### 社会教育活動の充実

#### 社会教育事業の推進

地域活動に積極的に取り組む人材の育成が必要であるため、公民館講座の開設と女性団体、青年団体の構成員の減少や担い手不足に対応するため講座・研修会への支援を行うほか、高齢者大学での講座の充実や高齢者が身につけた知識や技術・経験を伝え・学ぶ機会として小中学生及び高校生との交流を推進します。

#### 芸術文化活動の推進

社会教育関係団体と協働し、活動を活性化させ、町民の心の豊かさを育みます。また、アイヌ文化伝承者などとの交流を促進し、新たな地域文化の創造に取り組みます。

#### 文化財の保存・活用

白老仙台藩陣屋跡への来場者の増加に備え、史跡の環境を整えるとともに保存活用計画の立案と整備基本構想および整備基本計画に着手します。また、広報活動の拡充と受け入れ体制を整え、町民の学びの場として体験プログラムやふるさと再発見講座事業を通して、地域の文化

財として興味関心を高めます。

#### 読書環境の整備

「第四次白老町子供の読書活動推進計画」に基づき、各種事業やイベントを実施します。また、ウポポイの開設と連動した関連図書や郷土資料の展示コーナーを充実させるほか学校図書館による読書活動を充実させるための支援を行います。

#### 健康づくり・スポーツの振興、施設の運営

各種講座の開催、スポーツ推進委員会と連携し、軽スポーツの普及啓発を行うとともに各種スポーツ大会の支援を行います。なお、黒獅子旗獲得記念北海道中学校軟式野球大会は、町内中学校の野球部員が減少しているため、今後の大会運営を検討します。

#### 青少年教育の推進

##### 青少年健全育成・青少年教育の推進

地域全体で子どもたちを守り育てるため、健全育成に関わる団体と連携し、主要な事業を支援し、子どもたちが安全安心に過ごせる環境づくりを推進します。

##### 「しらおい子ども憲章」の推進

各学校の代表者を子ども憲章推進委員に委嘱し、「子ども夢予算づくり事業」や実践発表会、中学校ではプロフェッショナル講演会の開催を通して、キャリア教育を充実させます。